資料２－１

道北連携地域政策展開方針の推進管理表

北海道

魅力ある地域資源を活かした来訪促進プロジェクト

【推進エリア】道北連携地域（上川地域、留萌地域、宗谷地域）

目的

特色ある自然や農畜水産物、芸術文化等を活かした地域の魅力発信、広域周遊や体験・滞在観光等を推進するほか、道北地域への来訪促進を図る。

これまでの主な取組・成果

■「食」や「食文化」をテーマとしたフードツーリズムの推進［振興局］



○「かみかわOSAKEモニターツアー」の実施
開催日：令和７年９月１日
訪問先：上川管内酒類製造関連事業者（三千櫻酒造、丹丘蒸留所、士別サムライブルワリー）
概　要：かみかわ産OSAKEを観光コンテンツとして確立し地域への周遊促進を図るため、観光関係団体等を対象としたモニターツアーを実施。17名参加。

■広域周遊観光や体験・滞在型観光等の推進［市町村、民間、振興局］





○「サイクル×キャンプ゛inオロロンライン」の実施
開催日：令和７年９月１３日～１４日
コース：留萌市～苫前町
概　要：コースを各自各々のペースで走行
ゴール地点で地元食材の浜焼きを行い
キャンプにて１泊。参加者数：約30人

■首都圏における宗谷の食と観光ＰＲの実施

［市町村、民間、宗谷観光連盟、振興局］



○「すぐそこ！宗谷へおいでよ２０２６」
開催日：令和８年３月３日～３月５日
場　所：東京都
概　要：宗谷観光連盟と連携し、ＫＩＴＴＥ丸の内地下１階 東京シティアイで誘客プロモーションを実施。観光パンフレット等を配布したほか、特産品30品目、約1,100個を販売。

■交通ネットワークの維持・拡充及び利便性の向上

［市町村、民間、振興局］



○路線バスと鉄道の共通乗車の実施

概　要：上川管内観光用バス乗車券（かみくるパス）の仕組を活用したバスと鉄道の共通乗車の取組を期間限定（R8.1.29～2.28）で実施し、管内の公共交通の利用促進を図った。

評価指標（KPI）	基準値（基準年）	実績値（実績年）	目標値（目標年）	進捗率
観光入込客数	2,203万人（R5）	2,271万人（R7）	2,634万人（R11）	86.2%
［内訳］観光入込客数（上川）	1,846万人（R5）	1,896万人（R7）	2,194万人（R11）	86.4%
観光入込客数（留萌）	174万人（R5）	183万人（R7）	214万人（R11）	85.5%
観光入込客数（宗谷）	183万人（R5）	192万人（R7）	226万人（R11）	85.0%

Ｒ８年度の主な取組

■公共交通を活用した旅行スタイル「かみかわバスてつさんぽ」を推進するパンフレットの作成［国（旭川運輸支局）、上川総合振興局］

■サイクルルートのモデルコースの造成及び実走検証、アウトドアのモデルコンテンツの開発［市町村、留萌観光連盟、留萌振興局］

■首都圏等における宗谷の食と観光ＰＲの実施［市町村、民間、宗谷観光連盟、宗谷総合振興局］

安全・安心な地域づくりプロジェクト

【推進エリア】道北連携地域（上川地域、留萌地域、宗谷地域）

目的

安心して子どもを生み育てることのできる環境づくりのための子育て支援施策の充実に努めるとともに、地域住民が安心して暮らせるよう防災・減災の取組を進める。

これまでの主な取組・成果

■地域医療従事者等の確保のための情報発信［市町村、振興局］



○管内の中・高生向け情報発信
開催日：令和７年11月７日、12月９日
場　所：稚内市総合体育館
概　要：企業展示会で医療職の魅力等を説明した。

○都市部の医療従事者向け情報発信
期　間：令和７年４月～令和８年３月　全17回
概　要：宗谷の医療従事者への取材等から、宗谷で働く魅力をSNSやパンフレットにより発信した。



○指揮室運営図上訓練
開催日：令和７年４月22日
場　所：留萌高等学校３階総合実践室
概　要：災害発生時の初動対応の指揮命令を担う北海道災害対策本部留萌地方本部を、代替庁舎として協定を結んでいる留萌高等学校に設置し、訓練を行った。

■災害（地震、津波、大雨、火山等）に対する防災体制の強化等［市町村、振興局］



○北海道地域防災マスター認定研修会
開催日：令和７年12月12日
場　所：中富良野町総合スポーツセンター
概　要：地域防災活動者などを対象に、地域における防災活動のリーダーを育成するため、講話や避難所運営ゲーム等を実施。



○初冬期宿泊型避難所訓練
開催日：令和７年11月８日、９日
場　所：宗谷合同庁舎
概　要：振興局・市町村職員を対象に、災害対応力向上を図るため、冬期特有の避難所生活を体験する宿泊型訓練を実施。

主な評価指標（KPI）	基準値（基準年）	実績値（実績年）	目標値（目標年）	進捗率
自主防災組織活動カバー率	54.7%（R5）	55.4%（R7）	86.2%（R11）	64.2%
〔内訳〕自主防災組織活動カバー率（上川）	56.0%（R5）	56.4%（R7）	86.2%（R11）	65.5%
自主防災組織活動カバー率（留萌）	47.4%（R5）	49.5%（R7）	86.2%（R11）	57.4%
自主防災組織活動カバー率（宗谷）	48.7%（R5）	50.8%（R7）	86.2%（R11）	58.9%

Ｒ８年度の主な取組

■地域医療構想調整会議等を開催し、地域ニーズに対応した医療提供のための連携方策を検討［上川総合振興局、留萌振興局、宗谷総合振興局］

■大規模災害を想定した災害対策地方本部指揮室設置・運営合同訓練等の実施［市町村、関係機関、上川総合振興局、留萌振興局、宗谷総合振興局］

■医療従事者の確保に係る取組［市町村、宗谷総合振興局］

新エネルギー導入・活用推進プロジェクト

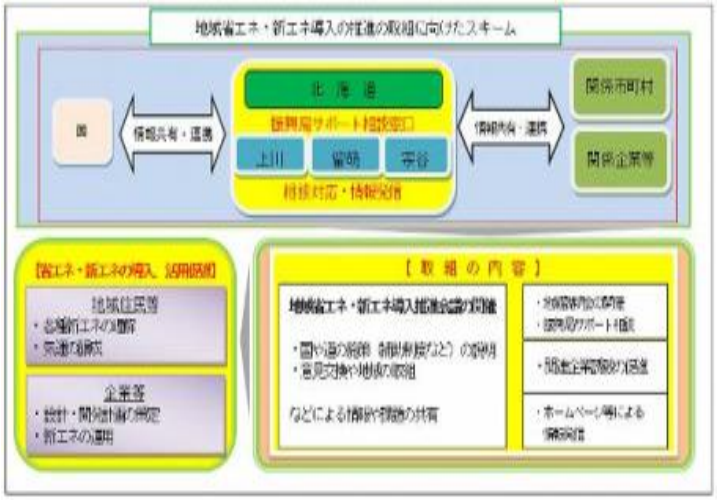
【推進エリア】道北連携地域（上川地域、留萌地域、宗谷地域）

目 的

新エネルギーの導入ノウハウや効果などについて情報共有を図るとともに、各地域の自然や産業に根ざした新エネルギー等について、導入に向けた活動の促進や活用の推進を図る。

これまでの主な取組・成果

■地域が連携した新エネルギー導入促進の取組［市町村・民間・振興局］



●上川・留萌・宗谷地域省エネ・新エネ導入推進会議の開催
開催日：R8.3.26（全道合同）
場　所：オンライン
概　要：新エネルギー導入に向けた情報共有・意見交換等を実施

●各地域省エネルギー・新エネルギーサポート相談窓口
開催日：通年
実　績：【上川】１件【留萌】１件【宗谷】２件
概　要：事業者や一般道民等が取り組む導入促進等に関する相談に対する情報共有

●コーディネーターの派遣
・新エネルギー等の導入に至っていない市町村を訪問し取組の掘り起こし
・コーディネーターを地域に派遣し、設備導入に向けた計画策定等を支援
実　績：【上川】８件【留萌】０件【宗谷】０件

評価指標（KPI）	基準値（基準年）	実績値（実績年）	目標値（目標年）	進捗率
新エネルギー発電設備容量	48.7万kw（R3）	82.4万kw（R5）	90.8万kw（R11）	90.7%
〔内訳〕新エネルギー発電設備容量（上川）	24.8万kw（R3）	21.9万kw（R5）	46.3万kw（R11）	47.3%
新エネルギー発電設備容量（留萌）	9.3万kw（R3）	7.6万kw（R5）	17.3万kw（R11）	43.9%
新エネルギー発電設備容量（宗谷）	14.6万kw（R3）	52.9万kw（R5）	27.2万kw（R11）	194.5%

Ｒ８年度の主な取組

■地域脱炭素化に向けた各種プロモーション（商業施設等を利用した普及啓発イベント）の実施［上川総合振興局、留萌振興局］

■風力発電事業の普及･啓発及び地域の事業参入に向けた取組の実施（理解促進セミナー･事業者等交流会･HPによる情報発信）［留萌振興局］

■「SOYAゼロカーボン推進プロジェクト」（普及啓発イベント・地域エネルギー現地研修会等）の実施［宗谷総合振興局］

上川地域を支える担い手育成・人材確保プロジェクト

【推進エリア】上川地域

目 的

若年層等の現役世代の移住・定住を促進するほか、管内企業の採用力や生産性の向上、地域連携による人材確保等の取組の推進など、地域産業の担い手・後継者対策を進める。

これまでの主な取組・成果

■各分野の担い手育成・人材確保に向けた取組の推進[民間、振興局]



○林業見学会の開催
開催日：令和７年10月22日
場　所：美深町町有地及び名寄市内道有林
概　要：美深町内林業事業体の協力のもと、北海道美深高等学校の普通科１年生を対象に、重機を使用した草刈り作業の見学のほか、ドローン操作や立木調査体験学習を実施。

■担い手確保に向けた移住・定住の促進及び関係人口の創出・拡大[振興局]



○地域おこし協力隊ローカルスタートアップ研修
開催日：令和８年１月20日～21日
場　所：士別市役所、ゲストハウスエストアール
概　要：起業や新規開業を目指す地域おこし協力隊を対象に、クラウドファンディングや融資等の資金調達、創業計画書の書き方、プレゼンテーションの見せ方等、起業に必要な知識を学ぶための研修を開催。

■地域連携による人材確保等の取組の推進[振興局]



○管内産業紹介冊子「かみかわではたらく」配布
実施日：令和７年12月３日
場　所：管内高等学校28校
概　要：管内高校生及びその保護者へ向け、各分野で実際に働く方へインタビューを行い作成した産業紹介冊子を作成・配布。



○社員採用・育成セミナーの開催
開催日：令和７年９月～令和８年１月(計５回)
場　所：旭川市、美瑛町、富良野市、名寄市
参加者：51事業者
概　要：人事評価制度の活用、採用・育成につながる助成金の紹介、短期移住・就労体験による人材確保策の紹介等を実施。

主な評価指標（KPI）	基準値(基準年)	実績値(実績年)	目標値(目標年)	進捗率
地域産業への新規就業者数（林業）	45人（R4）	57人(R6)	46人（R11）	71.3%
管内地域おこし協力隊員数	243人(R5)	288人（R7）	372人(R11)	77.4%
管内新規高卒者の就職者に占める管内就職の割合	67.4%(R5)	69.1%(R7)	75.0%(R11)	92.1%

Ｒ８年度の主な取組

■高校生の地域定着に向けた企業説明会の開催や、インターンシップの導入促進［関係機関、振興局］

■管内市町村をはじめとする関係機関による移住・定住推進に関するPRイベントや情報共有、意見交換の実施［市町村、民間、振興局］

■林業担い手確保・育成、定着を図るための取組（林業のPR活動、セミナーなど）を実施［関係機関、振興局］

上川地域の強みを活かした農林業振興プロジェクト

【推進エリア】上川地域

目的

生産性向上や、農林産物を利用した６次産業化及び農商工連携による付加価値の向上に向けた取組を進める等、上川地域の基幹産業である農林業の持続的な発展を図る。

これまでの主な取組・成果

■農業生産の低コスト・省力化と農畜産物の高付加価値化等の推進[振興局]



○水稲直播栽培実証試験
時　期：令和７年４月～令和８年３月
概　要：直播栽培の定着と拡大を目的に、は種及び施肥方法の試験を行い、生育・収量・品質について調査した。
試験実施に係る農業者、関係機関へ研修会を通じて結果を説明した。

■農商工連携による地場産品の高付加価値化や販路拡大[経済部、振興局]



○かみかわ食の高付加価値化セミナーの開催
開催日：令和７年８月29日
概　要：商品づくりにおける高付加価値化を成功例や、各機関における支援等を学ぶことで、商品づくりや商談等に役立つことを目的としたセミナーを開催。24名参加。

■「ゼロカーボン北海道」の実現に向けた地域資源を活かした取組の推進[かみかわ有機農業ネットワーク、振興局]



○ほっかいどう　かみかわ地産地消収穫祭
開催日：令和７年９月７日
場　所：旭川市内
概　要：農業の脱炭素化に向けた環境保全型農業の推進を図るため、収穫祭を開催し、生産者及び農業高校による対面販売や収穫体験を実施。

■森林認証材を含む地域材の利用促進[振興局]



○展示会の開催　開催日：令和７年６月21日～29日
場　所：旭川デザインギャラリー
概　要：上川地域の木材製品や木材利用の取組についてPRするため、上川管内企業等８者が出展し、道産木材製品の展示販売や木工体験などを実施。

主な評価指標（KPI）	基準値（基準年）	実績値（実績年）	目標値（目標年）	進捗率
省力化等による主要農作物作付面積の維持	79,094ha（R4）	80,945ha（R6）	79,000ha（R11）	102.5%
上川地域の製材出荷量	142千㎥（R4）	131千㎥（R6）	152千㎥（R11）	86.2%
食品工業の付加価値額	324億円（R3）	300億円（R5）	356億円（R11）	84.3%

Ｒ８年度の主な取組

■地域産品の販路拡大及び観光消費の促進を目的とした商談会・相談会の開催［振興局］
■上川産のHOKKAIDO WOODを普及啓発する展示会やキャラバンの開催［振興局］
■上川認証協議会と連携した道内各地域協議会との意見交換会の開催［協議会、振興局］

自然と共生する上川地域づくりプロジェクト
【推進エリア】上川地域

目 的

大雪山を中心とした貴重で豊かな自然を次世代に引き継ぐため、官民一体となって自然環境を保全しながら適正利用を図る取組を推進するとともに、生物多様性の恵みを将来にわたって受けるため、エゾシカやヒグマ等野生生物の保護管理を推進する。

これまでの主な取組・成果

■魅力的な自然環境の保全・適正利用の推進[関係機関、民間団体、振興局]

○登山道補修イベントの開催

概要：一般登山者や山岳関係者が登山道補修の実践作業を通じ、登山道荒廃のメカニズムの理解促進や適切な登山道整備の技術等を習得するためのセミナーを開催。



・実施箇所：黒岳赤石川周辺
開 催 日：令和７年８月１０日
参 加 者：計３６名
・実施箇所：旭岳裾合平（クラウドファンディング活用）
開 催 日：令和７年８月１６，２１，２２，２９日、９月１６、２７、２８日
参 加 者：計８４名

○登山道整備技術リーダー育成研修会の開催

概　　要：登山道荒廃のメカニズムの理解促進や適切な登山道整備の技術等を習得するためのセミナーを開催。
開催場所：上川町かみんぐホール（上川町）
開 催 日：令和８年３月１９日
参 加 者：計９１名（うちWEB６０名）

○高山植物保護のパトロール

概　　要：高山植物の不法盗掘を防止するため監視や普及活動を実施。
開催場所　：大雪山国立公園赤岳（上川町）
開 催 日　：令和７年７月５日
啓発参加者：計15名



■野生生物の保護管理の推進[市町村、振興局]



○エゾシカ指定管理鳥獣捕獲等事業

時期：令和８年１月～令和８年３月
場所：旭川市及び鷹栖町に所在する鳥獣保護区等
概要：エゾシカによる各種被害軽減のため、鳥獣保護区等捕獲困難地で事業を実施。
結果：わなにより３９頭捕獲

評価指標（KPI）	基準値（基準年）	実績値（実績年）	目標値（目標年）	進捗率
登山道補修イベント参加者数	70人（R6）	集計中（R8）	80人（R11）	**集計中**
エゾシカ捕獲推進プラン達成率	71.7%（R4）	57.7%（R6）	100.0%（R11）	**57.7%**
ヒグマ春期管理捕獲実施市町村数	8（R6）	13（R8）	16（R11）	**81.3%**

Ｒ８年度の主な取組

■登山道補修イベントの開催[民間団体、振興局]
■大雪山講座の実施〔民間、振興局〕
■高山植物保護のためのパトロールの実施[関係機関、振興局]
■エゾシカ捕獲事業[市町村、振興局]、野生生物に関する研修会や講座の実施[関係機関、振興局]

るもいの「食」「自然」を活かした関係人口の創出・拡大プロジェクト

【推進エリア】留萌地域

目的

豊かな自然やバラエティ豊かな食材を活かし、「食」のブランド力強化、国内外への販路拡大を進めるほか、「自然」の魅力についてＳＮＳ等で発信を行い、関係人口の創出・拡大を図るとともに、地域の産業振興により持続可能な地域づくりにつなげる。

これまでの主な取組・成果

■地産地消や地域ブランドの創出に向けた取組の推進[市町村、民間、振興局]

○「北海道のひだり上るもいフェアinどさんこプラザ札幌店の開催」



開催日：令和７年10月22日～10月28日
場　所：北海道どさんこプラザ札幌店
概　要：各出展者による特産品販売と、観光ポスター・パンフレット等による留萌管内の観光PRを実施

○三笠高校生レストランでのコラボフェアの開催



開催日：令和７年８月30日,31日
場　所：三笠高校生レストラン「まごころきっちん」
概　要：留萌産水産物を使用したメニューの提供を実施

○「お魚バーガーフェア」の開催



開催日：令和７年12月11日～令和８年１月30日他
場　所：留萌合同庁舎売店他
概　要：るもい産のお魚（あかがれい）を使ったバーガーを販売

○首都圏における「北海道のひだり上るもいフェア」の開催



開催日：令和７年９月６日～７日
場　所：埼玉県さいたま市大宮区まるまるひがしにほん
概　要：管内事業者による特産品の販売と、市町村及び振興局職員による管内特産品の試食提供及びＰＲを実施

■ るもいファンの拡大に向けた魅力の発信[振興局]

○若手職員のアイデアを活かした情報発信



実施期間：通年
概　要：公式Instagramにおいて、局内若手職員ネットワーク「RuRuメイト」のアイデアを活用しながら、るもい地域の食や自然、アウトドアスポット等のＰＲを実施

主な評価指標（KPI）	基準値(基準年)	実績値(実績年)	目標値(目標年)	進捗率
アンテナショップ（北海道どさんこプラザ）におけるテスト販売採用商品	12品（R元～R5平均）	10品（R7）	15品（R11）	66.7%
公式Instagram のフォロワー数	2,082 人（R5）	3,653人（R7）	5,000 人（R11）	73.1%

Ｒ８年度の主な取組

■北海道どさんこプラザ札幌店や首都圏での留萌産品のフェア開催［市町村、民間、振興局］

■管内の飲食店や三笠高校と連携した取組の実施［市町村、民間、振興局］

■管外における農産物のＰＲ、振興局での花きＰＲイベント等の実施［市町村、民間、振興局］

■首都圏でのふるさと納税を通じた地域ＰＲ、若手職員のアイデアを活かしたＳＮＳ等による管内の情報発信［市町村、振興局］

ポテンシャルを活かした「ゼロカーボンるもい」推進プロジェクト

【推進エリア】留萌地域

目 的

再生可能エネルギー等の高いポテンシャルを活かし、ブルーカーボン、スマート農業、木質バイオマスなどの森林資源の活用、風力発電などの再生可能エネルギーの活用、循環型社会の実現に向けた取組などを通じて、１次産業の振興や新たな産業創出につなげる。

これまでの主な取組・成果

■ ブルーカーボンの取組推進による水産業振興［市町村、民間、振興局］

○留萌管内ブルーカーボン推進検討協議会



開催日：令和８年３月４日
場　所：留萌合同庁舎２階講堂
概　要：管内市町村及び振興局のブルーカーボンの取組について情報を共有。

■ 「るもい式スマート農業」の推進による農業振興［市町村、民間、振興局］

○「スマート農業勉強会」の実施



開催日：令和7年11月12日(水)
場　所：小平町文化交流センター おびまる広場
概　要：農業者・市町村・JA等、延べ72名の参加者に対して、ワークショップ、ドローンやロボットトラクターの紹介等を実施。

■ 森林資源の循環利用・木育の推進［るもい森林認証協議会、民間、振興局］

○森林認証パネル展キャラバン



開催日：令和８年１月～３月
場　所：管内市町村
概　要：森林認証制度に関するパネル展を実施

○「森の展覧会」の実施

開催日：令和７年12月８日～25日
場　所：留萌合同庁舎１階 道民ホール他
概　要：るもい産クリスマスツリー、デジタル×アロマ森林浴、特大ポスター展示、木育コーナー等を実施

■ 循環型社会の推進［民間、振興局］

○ゼロカーボンるもいフリーマーケット



開催日：令和７年６月28日
場　所：留萌合同庁舎１階、駐車場
概　要：フリーマーケットの開催や次世代自動車の展示のほか農業、林業、水産業、再生可能エネルギー及び環境分野についての取組を紹介するパネル展示を実施

主な評価指標（KPI）	基準値(基準年)	実績値(実績年)	目標値(目標年)	進捗率
増殖場造成による藻場面積	290.4ha（R5）	291.6ha（R7）	294.5ha（R11）	99.0%
ＩＣＴ農業機械（自動操舵型トラクター）の導入台数	31 台（R2）	47台（R7）	43 台（R11）	109.3%

Ｒ８年度の主な取組

■「留萌管内ブルーカーボン推進検討協議会」の開催［留萌管内漁業協同組合、市町村、留萌開発建設部、稚内水産試験場、振興局］

■スマート農業の普及促進のため、管外先進地域の農業者向け視察研修等を実施［市町村、民間、振興局］

■「るもい産森林認証材」ＰＲイベント等の実施［市町村、民間、振興局］

■ゼロカーボンの普及・啓発に向けたイベント等の取組［市町村、民間、振興局］

るもい地域の未来を担う人材の育成・確保プロジェクト

【推進エリア】留萌地域

目的

労働力確保の仕組みづくりや移住・定住の促進、関係人口の創出など地域への人の流れの拡大に向けた取組を推進するとともに、デジタル技術を活用した担い手不足対策などにも取り組み、将来にわたり安心して暮らし続けることのできる地域づくりを推進する。

これまでの主な取組・成果

■地域の産業を支える働き手の育成・確保[振興局、民間]

○「留萌農業見学バスツアー」の実施



開催日：令和７年８月28日
場　所：留萌管内指導農業士（2件）、
　　ＪＡるもい苫前撰果場
概　要：北海道遠別農業高等学校の生徒を対象に管内農業者とＪＡの撰果場を視察する現地研修を通じて、留萌管内での就農及び農業に関わる仕事に就くことへの意欲喚起を図った。

○「るもい地域合同企業説明会」の開催



開催日：令和７年７月11日
場　所：留萌市中央公民館
概　要：新規高等学校卒業予定者に対して、地元企業と事前に接する機会を提供することで、就職活動への意欲向上と地元産業への理解を深めるとともに、円滑な就職活動を進めてもらうことを目的として開催

○地域づくりをとおした人材確保事業



開催日：令和８年２月11日
場　所：留萌振興局講堂
概　要：留萌高校生徒及び管内の若年層を対象に、るもいエリアに住む・働く魅力を知ってもらうことで、地元への愛着心の醸成や地元に住み続けるという選択肢を考えるきっかけづくりに繋げるためのセミナーを開催。

■ 地域おこし協力隊、外国人材など多様な人材の活用[振興局]

○地域おこし協力隊研修・交流会の開催



開催日：令和７年10月９日
場　所：留萌合同庁舎２階講堂
概　要：留萌管内地域おこし協力隊ネットワークとの共催で、隊員及び地域の事業者等との交流の場として開催。映像を通じて活動を効果的に伝えるための映像企画・撮影・編集の基礎やSNS運用のノウハウを学んだ

主な評価指標（KPI）	基準値(基準年)	実績値(実績年)	目標値(目標年)	進捗率
管内新規高卒者の就職者に占める管内就職の割合	50%（R5）	34.2%（R7）	50%（R11）	68.4%
管内地域おこし協力隊員数	24人（R5）	24人（R7）	35人（R11）	68.6%

Ｒ８年度の主な取組

■農業法人に着目した新規就農対策及び指導農業士・農業士、青年農業者等の勉強会・交流会の実施［市町村、民間、振興局］

■地域活性化に向けた人材確保の勉強会の実施及び働き手確保につながるフェアへの参加［市町村、民間、振興局］

■るもい地域合同企業説明会、デジタル技術導入促進イベントの開催［市町村、民間、国（開発局、労働局）、振興局］

■地域おこし協力隊と連携した取組の実施、都市圏の大学生と地域との交流事業の実施［市町村、民間、振興局］

力強い宗谷の１次産業推進プロジェクト

【推進エリア】宗谷地域

目 的

地域の持続的な発展に向けて、宗谷の特色を活かした農林水産業の振興に取り組むとともに、基幹産業である１次産業の基盤強化を目指す。

これまでの主な取組・成果

■農業者らを講師とした乳製品加工体験などを交えた宗谷酪農をＰＲ

［市町村、民間、振興局］



○「はじめよう！てっぺん宗谷の酪農人プロジェクト」
時　期：令和７年１０月～令和８年３月　全３回
場　所：豊富町、中頓別町、枝幸町
概　要：児童や園児、消費者等を対象に、管内の農業者等を講師とした乳製品加工体験などを通じて、宗谷の酪農及び農村の魅力を発信する交流会を開催した。

■宗谷の除・間伐材を活用した「木育」のＰＲ［振興局］

○地域産材（宗谷産除・間伐材）の輪切りを活用した「木育」のＰＲ
時　期：令和７年12月（全２回）
場　所：利尻町、利尻富士町
概　要：クリスマス用に間伐材を利用したクリスマスツリーを贈呈した。



■日本海やオホーツク海の海域特性に応じた栽培漁業の構築に係る取組［市町村、漁業協同組合、振興局］



○標　題　ヒラメ・ニシンの放流
時　期：令和７年６月、９月（全６回）
場　所：稚内市（抜海漁港、東浦漁港、稚内港天北北船溜）、豊富町（稚咲内漁港）
概　要：ヒラメ稚魚約87千尾、ニシン稚魚3,000千尾を各地先に放流し、数年後の資源増大を図った。

■宗谷の食と観光ＰＲの実施

［市町村、民間、振興局、宗谷観光連盟］

○「北海道宗谷フェア2025」
開催日：令和７年７月４日～８月６日
場　所：コーチャンフォー若葉台店、つくば店
概　要：宗谷観光連盟及び各市町村・観光協会と連携して、宗谷管内の特産品を集めたフェアを実施。フェア期間中、78品目を約3,500個販売するなど、「宗谷の食」の認知度向上を図った。





主な評価指標（KPI）	基準値（基準年）	実績値（実績年）	目標値（目標年）	進捗率
農業産出額	4,518千万円（H28～R4平均）	4,412千万円（R5）	4,518千万円以上（R11）	97.7%
沿岸漁業に占める栽培漁業生産量の割合	87%（R4）	集計中（R7）	88%（R11）	集計中
伐採材積	379千㎥（H30～R4計）	386千㎥（R2～R6計）	520千㎥（R7～R11計）	74.2%

Ｒ８年度の主な取組

■管内特産品の販路拡大のための取組［市町村、民間、振興局］

■日本海やオホーツク海の海域特性に応じた栽培漁業の構築に係る取組［市町村、振興局］

自然の恵みを享受 宗谷共生プロジェクト

【推進エリア】宗谷地域

目 的

魅力ある自然環境を有する宗谷地域の持続的な発展に向けて、野生鳥獣・海獣の適正な管理に努めるとともに、自然との共生や環境に配慮した地域づくりを進める。

これまでの主な取組・成果

■自然環境の保全と持続的利用、再生の促進に係る取組［市町村、振興局］



○高山植物保護対策事業
時　期：令和７年５月
場　所：礼文町
概　要：高山植物の不法盗掘を防止するため、宗谷森林管理署、稚内自然保護官事務所、礼文町、自然保護監視員等と合同でパンフレット配布などの啓発活動を実施。

■小・中学生を対象とした森林教室の実施［市町村、振興局］





○標　題　各市町村小中学校等と連携した森林教室の実施
時　期：令和７年６月～令和８年３月（全19回）
場　所：宗谷管内市町村
概　要：地域の森林、森林の役割等についての室内講義、地域材などを用いた木工作体験、屋外での森林散策を実施。

■ 野生鳥獣・海獣の適正な保護管理の推進に係る取組［市町村、振興局］



○エゾシカ指定管理鳥獣捕獲等事業・捕獲困難地対策事業
時　期：令和７年11月～令和８年３月
場　所：猿払村（浅茅野地区）、浜頓別町（斜内地区）
概　要：エゾシカによる各種被害や、生物多様性への影響等を減らし、地域のエゾシカ捕獲効率向上を目的に、鳥獣保護区内などの捕獲困難地で事業を実施。計194頭のエゾシカを捕獲。

主な評価指標（KPI）	基準値（基準年）	実績値（実績年）	目標値（目標年）	進捗率
造林面積	1,264ha（H30～R4計）	1,106ha（R2～R6計）	2,871ha（R7～R11計）	38.5%
自然公園利用者数	60.7万人（R4）	76.1万人（R6）	73.7万人（R11）	103.3%
エゾシカ捕獲数	7,616頭（R4）	8,609頭（R6）	9,200頭（R11）	93.6%

Ｒ８年度の主な取組

■自然環境の保全と持続的利用、再生の促進に係る取組［市町村、振興局］
■地域の森林への関心を深めてもらうための取組［市町村、振興局］
■野生鳥獣による被害対策のための取組［市町村、振興局］



地元の間伐材を利用したクリスマスツリー



市街地に出没するエゾシカ

多様な人材で未来を拓く 宗谷創生プロジェクト

【推進エリア】宗谷地域

目 的

管内人口の減少が続く宗谷地域の持続的な発展に向けて、地域の魅力を伝えながら、様々な世代がふるさとに愛着を持ち、住み続けられる環境を整えるとともに、多様な主体がつながり合う活力あふれる宗谷地域を目指す。

これまでの主な取組・成果

■道内外の農業系大学生を対象にした「宗谷酪農セミナー」の開催、「新・農業人フェア」への出展［振興局］



○宗谷酪農セミナーの開催
時　期：令和７年５月
場　所：酪農学園大学（江別市）、日本大学生物資源科学部（神奈川県）、日本獣医生命科学大学（東京都）、東京農業大学農学部（神奈川県）
概　要：農業系大学の学生に対し、宗谷地域や農業の特徴、就農事例と酪農関連職業を紹介

■地域おこし協力隊員同士のネットワークを構築し、隊員が抱える課題の解決や目標達成に向けた取組［振興局］



グループワークの様子

○トークセッションin SOYA　の開催
時　期：令和７年10月
場　所：宗谷総合振興局
概　要：対面及びオンラインを通じ、隊員の活動事例発表や、宗谷への移住経験談、ネットワーク立ち上げに関する講演を開催。その他、隊員が抱える課題についてグループワークを実施。

■地元への就業促進や人手不足解消を図るための取組［市町村、振興局］





○てっぺん宗谷 de しごと発見フェア2025
開催日：令和７年12月
場　所：稚内市総合体育館、Zoom(オンライン)
概　要：宗谷管内の高校１・２年生を対象に、オンラインを併用した企業展示会を開催。

○LINEを活用したUターン就職の促進
概　要：令和５年１月に LINEアカウントを開設。高校生や管内を離れた若年者に登録を促し、企業情報や地域情報を発信。

■公共交通利用促進のための取組［市町村、民間、振興局］



フェリー船内見学

○「乗り物体験教室」の開催
時　期：令和７年９・10月（全3回）
場　所：稚内空港、幌延駅、鴛泊FT 等
概　要：地域の将来を担う小学生及びその保護者に対して、船内見学、空港マーシャラー体験などを各交通事業者と協力し実施。

評価指標（KPI）	基準値(基準年)	実績値(実績年)	目標値(目標年)	進捗率
地域おこし協力隊員数	41人(R5)	41人（R7）	50人（R11）	82.0%
外国人居住者数	1,239人(R5)	1,628人（R7）	1,548人（R11）	105.2%

Ｒ８年度の主な取組

■一次産業の担い手対策・確保のための取組［市町村、民間、振興局］
■地元への就業促進や人手不足解消を図るための取組［市町村、振興局］
■地域おこし協力隊、移住者増加への取組［市町村、振興局］
■公共交通利用促進のための取組［市町村、民間、振興局］
■官民連携プラットホーム「Soya Labo10」を活用したシンポジウム等の開催［国（開発局）、民間、振興局］

評価指標（ＫＰＩ）一覧

プロジェクト名	評価指標（KPI）	基準値（基準年）	R7	R8	R9	R10	R11	目標値（目標年）	進捗率
魅力ある地域資源を活かした来訪促進プロジェクト	観光入込客数（連携地域）	2,203万人（R5）	2,305万人（R6）	2,271万人（R7）				2,634万人（R11）	86.2%
	〔内訳〕観光入込客数（上川地域）	1,846万人（R5）	1,924万人（R6）	1,896万人（R7）				2,194万人（R11）	86.4%
	観光入込客数（留萌地域）	174万人（R5）	184万人（R6）	183万人（R7）				214万人（R11）	85.5%
	観光入込客数（宗谷地域）	183万人（R5）	197万人（R6）	192万人（R7）				226万人（R11）	85.0%
安全・安心な地域づくりプロジェクト	認定こども園設置数（連携地域）	74カ所（R6）	76カ所（R7）	86カ所（R8）				81カ所（R11）	106.2%
	〔内訳〕認定こども園設置数（上川地域）	63カ所（R6）	65カ所（R7）	71カ所（R8）				66カ所（R11）	107.5%
	認定こども園設置数（留萌地域）	６カ所（R6）	６カ所（R7）	10カ所（R8）				10カ所（R11）	100.0%
	認定こども園設置数（宗谷地域）	５カ所（R6）	５カ所（R7）	５カ所（R8）				５カ所（R11）	100%
	自主防災組織活動カバー率（連携地域）	54.7%（R5）	55.2%（R6）	55.4%（R7）				86.2%（R11）	64.2%
	〔内訳〕自主防災組織活動カバー率（上川地域）	56.0%（R5）	56.3%（R6）	56.4%（R7）				86.2%（R11）	65.5%

評価指標（ＫＰＩ）一覧

プロジェクト名	評価指標（KPI）	基準値（基準年）	R7	R8	R9	R10	R11	目標値（目標年）	進捗率
安全・安心な地域づくりプロジェクト	〔内訳〕自主防災組織活動カバー率（留萌地域）	47.4%（R5）	49.4%（R6）	49.5%（R7）				86.2%（R11）	57.4%
	〔内訳〕自主防災組織活動カバー率（宗谷地域）	48.7%（R5）	50.2%（R6）	50.8%（R7）				86.2%（R11）	58.9%
新エネルギー導入・活用推進プロジェクト	新エネルギー発電設備容量（連携地域）	48.7万kw（R3）	67.9万kw（R4）	82.4万kw（R5）				90.8万kw（R11）	90.7%
	〔内訳〕新エネルギー発電設備容量（上川地域）	24.8万kw（R3）	25.1万kw（R4）	21.9万kw（R5）				46.3万kw（R11）	47.3%
	〔内訳〕新エネルギー発電設備容量（留萌地域）	9.3万kw（R3）	10.4万kw（R4）	7.6万kw（R5）				17.3万kw（R11）	43.9%
	〔内訳〕新エネルギー発電設備容量（宗谷地域）	14.6万kw（R3）	32.4万kw（R4）	52.9万kw（R5）				27.2万kw（R11）	194.5%
上川地域を支える担い手育成・人材確保プロジェクト	地域産業への新規就業者数（農業）	75人（R4）	69人（R5）	57人（R6）				80人（R11）	71.3%
	地域産業への新規就業者数（林業）	45人（R4）	49人（R5）	28人（R6）				46人（R11）	60.9%
	管内新規高卒者の就職者に占める管内就職の割合	67.4%（R5）	71.9%（R6）	69.1%（R7）				75.0%（R11）	92.1%
	テレワーク施設等を利用してワーケーションを行った人数（延べ人数）	12,798人（R5）	16,973人（R6）	集計中（R7）				145,776人（R11）	集計中

評価指標（ＫＰＩ）一覧

プロジェクト名	評価指標（KPI）	基準値 （基準年）	R7	R8	R9	R10	R11	目標値 （目標年）	進捗率
上川地域を支える担い手育成・人材確保プロジェクト	管内地域おこし協力隊員数	243人 (R5)	289人 (R6)	288人 (R7)				372人 (R11)	77.4%
上川地域の強みを活かした農林業振興プロジェクト	省力化等による主要農作物作付面積の維持	79,094ha (R4)	80,432ha (R5)	80,945ha (R6)				79,000ha (R11)	102.5%
	上川地域の製材出荷量	142千㎥ (R4)	127千㎥ (R5)	131千㎥ (R6)				152千㎥ (R11)	86.2%
	食品工業の付加価値額	324億円 (R3)	283億円 (R4)	300億円 (R5)				356億円 (R11)	84.3%
	植林の実施面積（年間）	1,322ha (R5)	1,163ha (R6)	集計中 (R7)				1,602ha (R11)	集計中
自然と共生する上川地域づくりプロジェクト	登山道補修イベント参加人数	70人 (R6)	120人 (R7)	集計中 (R8)				80人 (R11)	集計中
	エゾシカ捕獲推進プラン達成率	71.7% (R4)	58.7% (R5)	57.7% (R6)				100.0% (R11)	57.7%
	ヒグマ春期管理捕獲実施市町村数	8 (R6)	8 (R7)	13 (R8)				16 (R11)	81.3%
るもいの「食」「自然」を活かした関係人口の創出・拡大プロジェクト	アンテナショップ（北海道どさんこプラザ）におけるテスト販売採用商品	12品 (R元～R5平均)	10品 (R6)	10品 (R7)				15品 (R11)	66.7%
	るもい地産地消販売イベント	３回 (R元～R5平均)	７回 (R6)	２回 (R7)				８回 (R11)	25.0%

評価指標（ＫＰＩ）一覧

プロジェクト名	評価指標（KPI）	基準値（基準年）	R7	R8	R9	R10	R11	目標値（目標年）	進捗率
るもいの「食」「自然」を活かした関係人口の創出・拡大プロジェクト	観光入込客数	174万人（R5）	184万人（R6）	183万人（R7）				214万人（R11）	85.5%
	公式Instagramのフォロワー数	2,082人（R5）	2,662人（R6）	3,653人（R7）				5,000人（R11）	73.1%
	農業産出額	1,764千万円（H30～R4平均）	1,753千万円（R5）	集計中（R6）				1,764千万円以上（R11）	集計中
	主要漁業の所得	31億円（H29～R3平均）	36億円（R6）	集計中（R7）				33億円（R11）	集計中
ポテンシャルを活かした「ゼロカーボンるもい」推進プロジェクト	新エネルギー発電設備容量	9.3万kw（R3）	10.4万kw（R4）	7.6万kw（R5）				17.3万kw（R11）	43.9%
	増殖場造成による藻場面積	290.4ha（R5）	291.1ha（R6）	291.6ha（R7）				294.5ha（R11）	99.0%
	ICT農業機械（自動操舵型トラクター）の導入台数	31台（R2）	36台（R6）	47台（R7）				43台（R11）	109.3%
	木材の素材生産量	46,800㎥（R6暫定）	48,435㎥（R6）	集計中				56,900㎥（R11）	集計中
	市町村等が新規に実施するゼロカーボンに関する講座、教室、イベントの回数	１回（R5）	２回（R6）	３回（R7）				7回（R11）	42.9%
るもい地域の未来を担う人材の育成・確保プロジェクト	新規就業者数（農業）	8.8人（H30～R4平均）	２人（R6）	４人（R7）				10人（R7～R11平均）	40.0%

評価指標（ＫＰＩ）一覧

プロジェクト名	評価指標（KPI）	基準値（基準年）	R7	R8	R9	R10	R11	目標値（目標年）	進捗率
るもい地域の未来を担う人材の育成・確保プロジェクト	新規就業者数（漁業）	７人（R元～R5平均）	4人（R6）	6人（R7）				９人以上（R11）	66.7%
	管内新規高卒者の就職者に占める管内就職の割合	50%（R5）	41.4%（R6）	34.2%（R7）				50%（R11）	68.4%
	管内地域おこし協力隊員数	24人（R5）	23人（R6）	24人（R7）				35人（R11）	68.5%
	ICT農業機械（自動操舵型トラクター）の導入台数	31台（R2）	36台（R6）	47台（R7）				43台（R11）	109.3%
力強い宗谷の１次産業推進プロジェクト	農業産出額	4,518千万円（H28～R4平均）	4,321千万円（R4）	4,412千万円（R5）				4,518千万円以上（R11）	97.7%
	沿岸漁業に占める栽培漁業生産量の割合	87%（R4）	85%（R6）	集計中（R7）				88%（R11）	集計中
	伐採材積	379千㎥（H30～R4計）	383千㎥（R1～R5計）	386千㎥（R2～R6計）				520千㎥（R7～R11計）	74.2%
	新規就農者数	９人（R元～R5平均）	９人（R6）	７人（R7）				57人（R7～R11累計）	28.1%
	新規漁業就業者数	40人（R元～R5平均）	27人（R6）	集計中（R7）				180人（R7～R11累計）	集計中
	取組を通じた百貨店等との新規等取引件数	25件（R5）	39件（R6）	45件（R7）				37件（R11）	121.6%

評価指標（ＫＰＩ）一覧

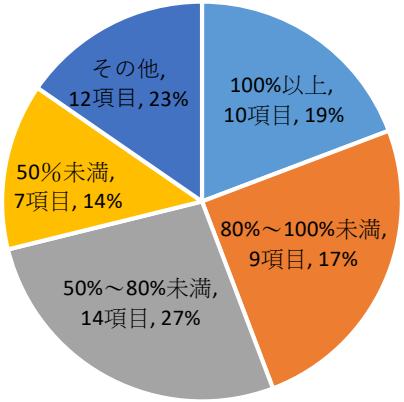
プロジェクト名	評価指標（KPI）	基準値（基準年）	R7	R8	R9	R10	R11	目標値（目標年）	進捗率
自然の恵みを享受宗谷共生プロジェクト	新エネルギー発電設備容量	14.6万kw（R3）	32.4万kw（R4）	52.9kw（R5）				27.2万kw（R11）	194.5%
	観光入込客数	183万人（R5）	197万人（R6）	192万人（R7）				226万人（R11）	85.0%
	造林面積	1,264ha（H30～R4計）	1,193ha（R1～R5計）	1,106ha（R2～R6計）				2,871ha（R7～R11計）	38.5%
	自然公園利用者数	60.7万人（R4）	69.4万人（R5）	76.1万人（R6）				73.7万人（R11）	103.3%
	エゾシカ捕獲数	7,616頭（R4）	9,042頭（R5）	8,609頭（R6）				9,200頭（R11）	93.6%
多様な人材で未来を拓く宗谷創生プロジェクト	地域おこし協力隊員数	41人（R5）	40人（R6）	41人（R7）				50人（R11）	82.0%
	外国人居住者数	1,239人（R5）	1,513人（R6）	1,628人（R7）				1,548人（R11）	105.2%

評価指標（ＫＰＩ）一覧

分析・対応方向

・全評価指標（52項目）のうち、23の指標が進捗率80%を超え、10項目が目標値を達成している。
・観光入込客数は、円安の影響を受け訪日外国人旅行者が増加する一方で、長引く物価高騰などの影響により道内客や日帰り客が減少したことにより、進捗率は86%にとどまった。
・新エネルギー発電設備容量は、各地域においても増加傾向にあり、引き続き市町村等と連携しながら、「ゼロカーボン北海道」実現へ向けた気運醸成など、新エネルギーの導入促進を図る。
・各地域の担い手の育成・確保については、他産業との競合等により人材確保は難しい状況にあるが、新規参入や雇用就農など多様な担い手の確保に向けて、総合的な対策を実施する必要がある。
・今後については、引き続き市町村と連携しながら、魅力ある地域資源を活かした産業の振興に取り組むとともに「ゼロカーボン北海道」の実現に向けた取組の推進や戦略的な誘客、地域おこし協力隊を含めた外部人材の活用など関係人口の創出・拡大に向けた取組を推進し、持続可能な地域づくりにつなげていく。

評価指数全体の進捗率



Ｒ８年度における上川総合振興局の主な取組（振興局独自事業）

事業名	概　要	主な関連 ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ(※)
人材確保対策事業	人口減少や少子高齢化の進行により、地域経済を支える働き手の不足が深刻化していることから、業界・行政が連携のもと、各分野における人材確保の取組を展開する。	④
大雪山協働型登山環境改善・意識醸成事業（かみかわゼロカーボン推進事業）	大雪山を中心とした貴重で豊かな自然を次世代に引き継ぐため、環境保全及び脱炭素に配慮した行動につながる意識醸成を図るとともに、登山道補修イベント等を通じ、自然環境の保全に資する取組を進める。	①⑤⑥
かみかわ農畜産物安定供給体制支援事業（かみかわゼロカーボン推進事業）	農畜産物の安定的な生産・供給を図るため、生産性向上・高品質化や低コスト・省力化の取組を推進するとともに、消費者の農業への理解醸成に向けた情報発信を行う。	⑤
かみかわのHOKKAIDO WOOD利用促進事業（かみかわゼロカーボン推進事業）	森林整備の推進及び地域の林業・木材産業の発展を図るため、HOKKAIDO WOODや森林認証材の理解促進などを通じた地域材の普及啓発及び利用拡大に向けた取組を実施する。	⑤
上川移住・定住促進事業	上川管内への移住・定住の促進を図るため、首都圏での移住セミナーの開催や地域おこし協力隊の活動及び定着に向けた支援の取組を実施する。	④
上川地域公共交通利用促進事業	持続可能な公共交通ネットワークの構築のため、鉄道やバスの利用促進、旭川空港を活用した来訪促進等の取組を実施する。	①
上川管内地域連携・協創推進事業	人口減少が進む中、市町村職員の不足等により今後の行政サービスの維持確保が大きな課題であることから、従来の市町村の連携の取組に加えて、管内市町村の連携により様々な課題に柔軟に対応する体制により行政課題の解決を図る。	④
プロスポーツチームと連携したスポーツ推進事業	将来を担う子どもたちや増加する高齢者等を対象に地元プロスポーツチームと連携した事業を広域的に展開し、管内のスポーツ活動等を推進する。	①
かみかわツーリズム周遊促進事業	上川地域の豊かな自然環境や歴史、文化、食などの多彩な観光資源を活かし、地域と連携して観光コンテンツの磨き上げを行うとともに、国内外の来訪客に対する受け入れ体制整備や情報発信力強化、プロモーションに取り組むことで、年間を通じた周遊と消費拡大を図る。	①④
かみかわ産「ＯＳＡＫＥ」×「食」魅力向上事業	上川管内で生産・製造されている「OSAKE」と「食」資源について総体的なプロモーション活動を実施することで、管内食産業の魅力向上や販路拡大を図る。	①⑤

Ｒ８年度における上川総合振興局の主な取組（振興局独自事業）

事業名	概　要	主な関連ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ(※)
未来づくり感響プロジェクト～森と家具づくりを次世代へつなぐ事業～	地域の重要な産業である木材・家具産業における将来の担い手確保を図るため、教育機関と連携し、中高生を対象に地域の森林づくりや家具産業の魅力と優位性の理解を深め、興味喚起を促進する授業を実施するとともに、木育実施校の増加に向けて、教諭等を対象としたプロモーションを実施する。	④⑤
みんなでつなぐ！松山湿原保全プロジェクト	美深町の松山湿原や周辺地域では、木道等の経年劣化が進み、安全性が確保されていない状況であることから、地域の関係者が連携して補修を行い、観光地としての湿原地域の価値を向上させる。	①

※上川地域が推進するプロジェクト

① 魅力ある地域資源を活かした来訪促進プロジェクト	② 安全・安心な地域づくりプロジェクト
③ 新エネルギー導入・活用推進プロジェクト	④ 上川地域を支える担い手育成・人材確保プロジェクト
⑤ 上川地域の強みを活かした農林業振興プロジェクト	⑥ 自然と共生する上川地域づくりプロジェクト

Ｒ８年度における留萌振興局の主な取組（振興局独自事業）

事業名	概　要	主な関連ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ(※)
るもいファン拡大・魅力発信事業	留萌地域の更なる知名度向上を図るため、SNSやふるさと納税PRを通じた地域の魅力発信を行うとともに、都市圏の大学と連携して離島の活力創出に向けた取組を実施し、関係・交流人口の創出・拡大を図る。	①④
地域とつながるゼロカーボンるもい実践プロジェクト	ゼロカーボンるもいの達成に向け、各市町村及び教育機関等と協働し、留萌地域における「ゼロカーボン」への理解促進を図り、個人や団体の行動が環境に配慮したものへと変容するよう促す。	⑤
留萌管内アライグマ対策推進事業	留萌管内における特定外来生物アライグマの農業被害が、近年急増する中、被害額の低減化に向け、留萌管内におけるアライグマ対策に関する各種施策を実施する。	④
北海道のひだり上るもいアウトドア観光による持続可能な観光地づくり事業	典型的な通過型の観光地である留萌地域で、交流人口の拡大による観光消費の拡大を目指して滞在時間の延長や新たな観光客誘致を図るため、地域の豊かな自然環境を活かしたアウトドアを振興し、道内外に向けて積極的にＰＲを行う。	①④
るもい地域産業を支える人材確保支援事業	管内の生産年齢人口の減少が急速に進む中、働き手の確保は地域にとって重要な課題の一つであり、るもい地域の特性に応じた労働力確保のため、都市部への魅力発信及び地域課題の解決に向けた取組を検討・実施することにより、管内の人材確保と人手不足解消につなげる。	⑥
新エネルギー導入促進「るもいの風」活用推進事業	風力発電施設の導入促進に伴う経済波及効果を地域経済の発展に活用するため、風力発電に関する地域住民等の理解促進とともに、管内企業の関連事業への参入可能な事業分野に関する情報発信を行い、今後必要とされる建設工事等において事業者間の交流活性化を促し、管内における持続的な経済の好循環につなげる。	③⑤
るもい”持続可能な農業”推進事業	人口減少社会に対応した持続可能な農業を実現するためには、多様な人材との連携による農業労働力の確保や、労働環境の改善などに努める必要があることから、次代のるもい地域を支える担い手の育成・確保を図る取組を進める。	④⑤⑥
るもい地域食品付加価値向上促進事業	人口減少が続く中、管内の基幹産業である食品工業を持続させるため、市場ニーズに対応した新商品等を開発し、管内食品の付加価値向上を図るとともに、道内外への販路拡大を促進する。	④
るもい健康意識啓発推進強化事業	保健行政室が担う健康増進や自殺予防、食品衛生などの地域保健対策に関する普及啓発イベントを開催し、地域住民の健康の保持・増進と公衆衛生向上に対する意識を高めるための啓発を強化するとともに、医療分野の人材確保PRを行う。	②⑥

Ｒ８年度における留萌振興局の主な取組（振興局独自事業）

事業名	概　要	主な関連ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ(※)
るもい産森林認証材の魅力発信プロジェクト	森林認証制度等を地域に定着させることを目的に、一般消費者への普及を行うほか、留萌管内のモデル事例として認証製品を活用した建築物の実現を目指す。また、教育機関など幅広い分野での利用促進と販路拡大に向けた取組を図る。	④⑤
るもいのお魚消費拡大事業	近年道内で増加しているマフグなど低・未利用資源の有効活用を推進するとともに、将来「食」のプロフェッショナルを目指す三笠高校生へのＰＲや、水産林務部や留萌管内お魚普及協議会等と連携したイベント開催等により、管内水産物の魅力を発信し、消費拡大を図る。	④

※留萌地域が推進するプロジェクト

① 魅力ある地域資源を活かした来訪促進プロジェクト	② 安全・安心な地域づくりプロジェクト
③ 新エネルギー導入・活用推進プロジェクト	④ るもいの「食」「自然」を活かした関係人口の創出・拡大プロジェクト
⑤ ポテンシャルを活かした「ゼロカーボンるもい」推進プロジェクト	⑥ るもい地域の未来を担う人材の育成・確保プロジェクト

Ｒ８年度における宗谷総合振興局の主な取組（振興局独自事業）

事業名	概　要	主な関連 ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ(※)
てっぺんSOYA！ファン拡大プロジェクト	宗谷地域だけが持つ、「北海道・日本のてっぺん」という唯一無二のブランドを活かし、宗谷地域への来訪やふるさと納税をきっかけとしたファン（関係・交流人口）の更なる創出に取り組む。	①⑥
SOYAのアドベンチャートラベルの魅力を活用した誘客プロジェクト	管内市町村・観光協会等と連携し、アウトドアや自然、地域文化を楽しむ新たな観光ニーズに対応した体験コン テンツの磨き上げと情報発信を行うことにより、観光需要を取り込み誘客につなげる。	①⑤
宗谷で働く農業人材確保プロジェクト	宗谷管内の酪農関連産業全体の深刻な人手不足に歯止めを掛けるため、雇用人材確保や次代の担い手育成に繋がる取組みを実施する。	④⑥
てっぺん宗谷の地域交通利用促進プロジェクト	持続可能な公共交通の維持・確保のため、管内の小学生及びその保護者を対象とした鉄道やバスの乗車体験会、宗谷線の魅力発信、公共交通と併用した自転車活用のPRを行い、これらの大切さや魅力を実感してもらうことにより、利用の促進・拡大につなげる。	①⑤⑥
外国人材に選ばれるてっぺんＳＯＹＡプロジェクト	少子高齢化が進行する中、地域の社会・経済活動の維持になくてはならない存在といえる技能実習生をはじめとする外国人材に選ばれる地域となるよう、安全・安心な暮らしの確保や地域住民との交流拡大など、外国人にも暮らしやすい多文化共生の実現に向けた環境の整備に取り組む。	②⑥
「まさかの事態に命を守る！」てっぺん宗谷の防災プロジェクト	地域の実情を踏まえた訓練・研修に取り組むことにより、住民の自助共助に対する意識の向上や防災関係機関との連携など、地域における災害対応能力の向上を図る。	②⑥
てっぺん宗谷の未来の医療人発掘プロジェクト	宗谷管内の生徒に医療職について情報提供を行い将来に医療職となることを促し、宗谷管内の医療従事者及び医療の取り組みをホームページ・SNSにより発信することで都市部在住の医療職の管内への就業を促進する。	②⑥
「SOYAの食」販路拡大プロジェクト	「宗谷の食」の認知度向上や更なる食関連事業者の販路拡大を図るため、管内の食関連事業者や市町村等の関係団体・機関と連携した特産品フェアの開催などの取組を実施する。	①④
SOYA地元就職・UIターンプロジェクト	管内の就業促進・人手不足対策に取り組むため、管内各関係機関・団体と連携し、管内高校生向けの企業展示会の企画・運営、企業向けのセミナーの開催、UIターン就職促進を狙った情報発信、外国人材の活用・定着に向けた支援等を行う。	⑥

Ｒ８年度における宗谷総合振興局の主な取組（振興局独自事業）

事業名	概　要	主な関連 ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ(※)
SOYA地元就職・建設産業支援事業	管内の建設業に係る就業促進・人手不足対策に取り組むため、管内各関係機関・団体と連携し、高校生の建設関係企業へのインターンシップや中学校向けの出前講座により就職先としての普及啓発を行うとともに、親子バスツアーにより就業者の近親者に対する理解促進を図る。	④⑤⑥
作ろう！学ぼう！てっぺん宗谷の木育プロジェクト	地域の樹木・木材について知ってもらうため、地域材の木工キットを用いた木育の取組等を、５年の間に管内全市町村で実施する。	④⑤⑥
はじめよう！てっぺん宗谷の漁師プロジェクト	日本海地域における新規漁業就業者を確保し、地域の主幹産業である漁業生活を安定的に継続させるため、首都圏等において、漁業の魅力及び市町村からの支援制度をPRし新たな浜の担い手を育成する。	④⑥
持続可能な宗谷の飼料生産推進プロジェクト	粗飼料の品質向上およびデントコーンの導入に向けた調査、実証、展示を行う。	④
SOYAゼロカーボン推進プロジェクト	企業や家庭で実践できるゼロカーボンの取組、再生可能エネルギーの導入、未利用エネルギーの有効活用や地域エネルギーの地産地消の取組などに関して、地域住民の理解を深めることを目的とした普及啓発キャンペーンや現地研修会などを開催する。	③⑤

※宗谷地域が推進するプロジェクト

① 魅力ある地域資源を活かした来訪促進プロジェクト	② 安全・安心な地域づくりプロジェクト
③ 新エネルギー導入・活用推進プロジェクト	④ 力強い宗谷の１次産業推進プロジェクト
⑤ 自然の恵みを享受 宗谷共生プロジェクト	⑥ 多様な人材で未来を拓く 宗谷創生プロジェクト